

# 感染防止対策に関する取り組みについて

## 1 感染防止に関する基本的な考え方

院内感染の防止に留意し、感染等発生の際にはその原因の速やかな特定、制圧、終息を図ることは医療施設にとって重要であり患者様にとって安心して医療が受けられるよう院内感染防止対策を全従業員が把握し、取り組んでおります。

## 2 院内感染対策の為の管理体制

当院では、院長を議長とし、各専門職代表を構成員として組織する『院内感染防止対策委員会』を設け、毎月1回定期的に会議を行い院内感染対策を行っております。またその実働的組織として医師、看護師、検査技師、薬剤師から成る『院内感染制御チーム』を設置しております。

## 3 主な活動内容

- ① 院内感染対策指針の作成・定期的な見直し
- ② 定期的な委員会開催（緊急時も含む）
- ③ 院内感染対策に関わる資料の収集（耐性菌検出状況把握・抗菌薬使用状況等）
- ④ 定期的な院内巡回（感染対策状況確認・指導）
- ⑤ 適正な抗菌薬使用推進
- ⑥ 職員研修の企画
- ⑦ 緊急的または異常な感染症が発生した場合の改善策の策定、全職員への周知徹底を図る。

春日居総合リハビリテーション病院  
感染防止対策委員会